

令和3年10月26日（火）

第10回定例教育委員会会議録

我孫子市教育委員会

1. 招集日時 令和3年10月26日(火) 午前10時
2. 招集場所 教育委員会 大会議室
3. 出席委員 教育長 丸 智彦 委員 長谷川浩子
委員 足立 俊弘 委員 蒲田 知子
委員 村松 弘康
4. 欠席委員 な し
5. 出席事務局職員
教育総務部長 飯田 秀勝 生涯学習部長 木下登志子
教育総務部次長兼学校教育課長 鈴木与志実
生涯学習部次長兼公民館長兼生涯学習センター長兼生涯学習課長 菊地 統
総務課長 森田 康宏 教育研究所長 遠藤 美香
生涯学習部参事兼鳥の博物館長 丸山 正晃
文化・スポーツ課長兼白樺文学館長兼杉村楚人冠記念館長 辻 史郎
指導課長兼小中一貫推進室長 佐々木祐子 図書館長 宇賀神 修
6. 欠席事務局職員 少年センター長 齋藤絵里香

午前10時00分開会

○丸教育長 ただいまから令和3年第10回定例教育委員会を開会します。

会議録署名委員指名

○丸教育長 日程第1、我孫子市教育委員会会議規則第31条の規定により、会議録署名委員を指名します。長谷川委員にお願いします。

議案第1号

○丸教育長 日程第2、議案の審査を行います。

議案第1号、教育委員会の点検・評価報告書の提出について、事務局から説明をお願いします。

○森田総務課長 議案第1号、教育委員会の点検・評価報告書の提出について説明します。提案理由については、令和2年度の教育に関する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成したので報告するものです。

別冊、「教育委員会の点検・評価報告書」をご覧ください。1ページ、本報告書が地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき作成されていること、本報告書の作成にあたっては、令和2年度教育委員会教育行政施策及び令和2年度我孫子市教育施策の主要施策がもととなっていることを記載しています。

2ページ以降は、各課が所管する施策について点検を行い、その評価と課題について記載しています。学校教育の分野が2ページから17ページまで、生涯学習の分野が18ページから28ページまでとなります。

次に、29ページ、令和2年度の教育委員の活動状況について記載しています。令和2年度については、定例教育委員会及び臨時教育委員会は例年どおり出席していただきましたが、学校行事については、新型コロナの影響によって

中止などの対応をとったため卒業式等の限られた行事への出席のみということになります。また、総会・研修等についても、書面開催やオンラインによる参加が中心となっています。

次に、32ページ、学識経験者の意見として、昨年度に引き続き川村学園女子大学教育学部長の小山久美子教授よりご意見を頂いています。まず、「1点検・評価の基本的な仕組みについて」我孫子市全体として行われている行政評価の結果を基本に据えながら、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項を満たす点検・評価を行っており、十分な方法で行われているとの意見を頂いています。

次に、「2点検・評価の内容について」、主要施策1「子どもの創造性と自主性を育む教育の充実」の(1)「学校教育の充実」では、コロナ禍の影響で学校行事を中止としたことについては、児童生徒の安全を考えるとやむを得ない判断であるとしたうえで、ALTと日本人教員とのチーム・ティーチングを実施したこと、要請のあった学校への訪問指導、あるいは我孫子産の食材を用いた給食の提供については大変評価できるものだという意見を頂いています。また、今後もコロナ禍の中でも安全に配慮しながら学びの機会を確保していくことが必要だという意見も併せて頂いています。

次に、(2)「地域に根ざした教育の充実」では、コロナ禍の中で児童生徒への学習支援のボランティア活動が実施できたことは双方にとって意義があり、また、「我孫子の先人たち」を活用した授業や「ふるさと手賀沼」、「わたしたちの我孫子」の編集など、地域を意識した取組は大変意義のあるものだという意見を頂いています。

次に、(3)「子どもの成長・自立への支援」では、コロナ禍においても、特別支援教育、長期欠席児童生徒への対策、日本語の理解が十分でない児童生徒への支援を行ったことについて高く評価をしていただいています。また、い

じめの早期発見、早期対応についても引き続き取り組んでいく必要があるとの意見も併せて頂いています。

次に、34ページ、主要施策2「市民が生涯にわたって生き生きくらすための学習体制の充実」、(1)「生涯学習環境の充実」では、コロナ禍においても公民館での学級・講座を開催したことは、学習を望む市民の大きな助けになったとの意見を頂きましたほか、図書館閉館中の貸出サービスについては大変すばらしい取り組みだという意見も頂いています。

次に、(2)「スポーツの振興」では、スポーツ施設の適切な維持管理を継続している点につきまして評価をしていただいています。また、コロナ禍で小学生対象のスポーツイベントが中止になったことは仕方のないことだとした上で、来年度以降はイベントを開催していくことが望ましいというご意見も頂いています。

次に、(3)「文化芸術活動への支援と地域文化の継承」では、コロナ禍で市民文化祭が中止となったことはやむを得ないとしたうえで、文化財保存活用地域計画や旧井上家の保存整備に係る計画が有効に活用されるよう期待しているとの意見を頂いています。

最後に、「3 点検・評価の妥当性について」では、本報告書の点検・評価は具体的に行われており、内容についても適切で妥当なものであり、また、令和2年度は、コロナ禍という予測不能な状況の中においても、安全に配慮しながら学習の機会を保障したことについて高く評価できるとした上で、今後も子どもたちの学びの機会を保障し、大人が生涯にわたって学習を継続できる環境を整備していくことを期待するとの意見を頂いています。

37ページ以降については資料として、部の運営方針及び課の目標設定、令和2年度事務事業評価結果一覧表等を記載しています。以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。

振り返ると、令和2年の3月から学校の臨時休業や生涯学習施設の臨時閉館。新型コロナによる影響が大きかった1年間だったと思います。

それでは、これより質疑を許します。質疑があれば挙手をお願いします。

○村松委員 34ページ、スポーツの振興で、「小学生対象のスポーツイベントが2年連続で中止になったことは」とありますが、令和2年度から令和3年度にかけて中止になったということですか。

○森田総務課長 平成31年度から令和2年度にかけて小学生対象のスポーツイベントが中止となっているため、2年連続中止という記載をしています。

○丸教育長 ありがとうございます。

ほかにございますか。——よろしいですか。

それでは、ないものと認めます。議案に対する質疑を打ち切ります。

○丸教育長 これより採決いたします。

議案第1号、教育委員会の点検・評価報告書の提出について、原案に賛成の委員は挙手願います。

(賛成者挙手)

○丸教育長 挙手全員と認めます。よって議案第1号は可決されました。

諸 報 告

○丸教育長 続いて、日程第3、諸報告を議題とします。

事前に配付された事務報告、事務進行予定資料等に補足する説明や追加する事項はありますか。

まず、修学旅行の実施状況について、鈴木学校教育課長をお願いします。

○鈴木学校教育課長 修学旅行や林間学校の実施状況について説明します。

教育委員会では、緊急事態宣言解除を受け宿泊学習の実施を決定しました。

各学校では、児童生徒と保護者に事前に宿泊学習の予定を丁寧に説明したうえで、参加の有無について確認をしています。全国的に新型コロナウイルス感染者数は大きく減少していますが、毎日の健康観察を確実にを行い、宿泊学習では普段の学校生活で身に付けた新しい生活様式を生かしながら、できる限りの感染症予防対策を行って実施しています。

10月20日に林間学校として白山中学校が千葉県房総方面へ、修学旅行として湖北中学校が北陸・金沢へ、湖北台中学校在日光・那須方面へ行きました。この3校では、コロナ感染が心配という理由で不参加する生徒はいませんでした。白山中学校は、大房岬自然公園を散策や九十九里浜で地引き網体験をしました。宿泊したホテルでは、みんなで夕食を取ることができました。また、学校に戻ってから校庭でキャンプファイアを行い、スタンプやダンスなどを楽しみました。湖北中学校は、金沢市の貸し衣装店4軒から好みの着物を選んで、和装で町なかや兼六園などをグループ別行動しました。県外から久しぶりの修学旅行生ということで大歓迎を受け、地元テレビ局北陸放送の取材も受けました。クラス別コースでは、永平寺や白川郷へ行った学級もありました。湖北台中学校は、マーヴェラスアドベンチャー那須という、アスレチック施設で一日過ごしました。笑いあり涙ありで、チームとしての信頼関係づくり、チャレンジすることや困難な状況を乗り越える力の醸成につながり、とても有意義な体験だったそうです。

10月20日以降も林間学校として湖北中学校が裏磐梯に、修学旅行として我孫子第四小学校が日光へ、白山中学校が房総方面に行ってきました。また、我孫子中学校は日帰りで3年生がディズニースーパークに行ってきました。今後も10月28日から我孫子第一小学校が山中湖に林間学校に行きます。さらに、11月から12月は、林間学校として8校、修学旅行として10校が実施の予定で3学期にも林間学校2校、修学旅行4校が実施の予定です。

どの小中学校も1、2回の延期や、旅行地や宿泊施設を変更し、そのたびに教職員が予察へ行って、何を学ぶためにどの施設を使うか、危険箇所はないかなどを詳細に調べて準備をしてきたことは大変な苦勞だったと思います。しかし、それが児童生徒の経験や、よい思い出につながればという現場の教職員が熱い思いで準備したことにより実施することができました。なお、延期に係る料金については、市が負担しています。

今後の感染状況で宿泊学習を中止せざるを得ない事態になった場合は、学校ごとに日帰りでの校外学習や、イベントやレクなどを考えて進めてまいります。
○丸教育長 ありがとうございます。

それでは、ただいまの報告に対しまして質問等あればお願いします。

○足立委員 新型コロナの感染の拡大で延期を余儀なくされましたが、緊急事態宣言が解除されたため無事に校外学習が実施されて大変よかったと思います。現場の先生方を含めて大変ご苦勞されて準備をして、子どもたちは得難い経験をして、とてもよい思い出をつくれたのではないかなと思います。改めて先生方に敬意を表しまして、感謝申し上げたいと思います。ありがとうございます。
○丸教育長 ありがとうございます。

ほかはよろしいでしょうか。

それでは、続きまして、オリンピック聖火リレートーチの小中学校での巡回展示について、佐々木指導課長、お願いします。

○佐々木指導課長 東京2020オリンピック・パラリンピック大会における聖火リレートーチ3本が我孫子市で記念に保管されることとなり、小中学校にて10月4日から11月15日の期間で巡回展示をしています。全校児童生徒が見ることができるように、各学校で展示や時間等を設定しています。学校によっては、体育祭や運動会の開会式で使用したりしました。子どもたちがスポーツの楽しさや自国でのオリンピック開催を誇りに思う一つの機会になると思

います。小中学校展示後は、アビスタでの展示や市民の方への貸出しを予定しています。以上です。

○丸教育長 ありがとうございます。

○菊地生涯学習部次長 小中学校の展示や市民への貸し出し後は、アビスタで展示をします。アビスタの公園側の入り口にある平和の折り鶴の隣に展示したいと思っています。準備ができ次第、またご報告させていただきます。

○丸教育長 ありがとうございます。

それでは、質問等ありましたらお願いいたします。——よろしいですか。

それでは、続きまして、布佐中学校への絵画の寄贈について、木下生涯学習部長、お願いいたします。

○木下生涯学習部長 布佐中学校への絵画の寄贈について報告します。

このたび、野崎さんから布佐駅の南側から最近の布佐のまちを俯瞰して描いた作品と昭和初期の地図で布佐のまちを描いた作品の2点を寄贈していただくことになりました。作品は10月25日に地元である布佐中学校に飾られました。また、11月5日に布佐中学校で贈呈式が行われる予定です。生徒、保護者、地域の方に布佐のまちへの愛情と誇りを改めて感じていただけるのではないかと思います。作品の写真は布佐中学校のホームページ、トップページのトピックスのところに掲載されていますので、ぜひご覧ください。

野崎さんからは、昨年、図書館にダウンライトやピクチャーレールもご寄贈いただきました。布佐分館の会議室に絵画等も飾れるよう今後も活用していきたいと思います。以上です。

○丸教育長 ありがとうございます。私も見てきましたが、とても素敵な作品でした。布佐中学校に行った際はぜひのぞいてみてください。

続きまして、ファミリースポーツテスト2021について、辻文化・スポーツ課長お願いします。

○辻文化・スポーツ課長 スポーツ庁が作成しているメニューに沿って、大人から子どもまで、自分の今の体力がどれくらいあるのか、そして今後どういったところを伸ばしていけばいいのか、スポーツテストで現在値を測定できるイベントを我孫子市民体育館で開催します。昨年までは「おとなのスポーツテスト」という名前で行っていましたが、今年度からは、「ファミリースポーツテスト」ということで個人の方はもちろん大人から子どもまで家族そろって参加することができます。当日はNECグリーンロケッツ東葛の選手も参加していただきまして、体力比べなど様々なところで一緒に盛り上げていきたいと考えています。

○丸教育長 ありがとうございます。

質問等あれば、お願いいたします。——よろしいですか。

続きまして、我孫子ベースボールフェスティバルについて、辻文化・スポーツ課長お願いします。

○辻文化・スポーツ課長 11月28日に我孫子ベースボールフェスティバルということで、我孫子高校、我孫子東高校、中央学院高校、二階堂高校の市内4校の野球部に協力を得て、子どもたちを対象とした野球教室を開催します。

内容について、1つ目は「遊びまくり」ということで、高校の野球部の選手たちと子どもたちが交流するようなイベントを行います。対象者は小学生以下の先着100名です。2つ目は「千葉ロッテマリーンズ野球教室」としてプロ野球チーム千葉ロッテマリーンズの選手と高校生、子どもたち対象の野球教室です。対象者は小学校3年以下の野球未経験者の子どもです。千葉県下においては初めての試みとなります。

今回のイベントについては、千葉県高等学校野球連盟と日本野球機構と調整をつけて、このような運びとなりました。もう現在受付を開始し、千葉ロッテマリーンズの野球教室については、前半の部が17人、後半の部で11人と

ということで、着々と今予約が埋まってきている状況です。以上です。

○丸教育長 ありがとうございます。千葉県高等学校野球連盟主催なのですか。

○辻文化・スポーツ課長 協力主催で一緒にやっています。

○丸教育長 分かりました。すごいですね。ご質問等あれば、お願いします。

——よろしいですか。

最後に、「志賀直哉「雪の日」と「雪の遠足」を歩く」について、辻文化・スポーツ課長お願いします。

○辻文化・スポーツ課長 「雪の日」は、今からおよそ100年前の1920年（大正9年）の2月8日、志賀直哉が友達を案内しようと雪の降っている我孫子のまちで買い出しを行ったときの経過を書いた小説です。この小説の中では、これから白樺派をどうやって盛り上げていこうかということをして友人である柳宗悦たちと和気あいあいと話しながら行く、そんな光景が描かれている大変貴重な記録となっています。「雪の遠足」は、その翌日の2月9日、友達を誘って布施弁天までの巡礼の道すがら様々なものを見ていく様子を記したまで散歩に出かけるという内容なのですが、実際の彼の目的は、現在で言われているスペインインフルエンザに罹患してしまった可能性のある植木屋さんの消息を知りたかったからといわれています。こちらでも布施弁天までの巡礼の道すがら様々なものを見ていく様子を記していて、非常に貴重な記録となっています。今回は布施弁天の住職さんとお話をして、布施弁天に秘蔵されている「竜の頭蓋骨」についても取材させていただき、今後の散策イベント等の際には寺宝も見せていただけるという話をしています。

今からちょうど100年前に、感染症の拡大を恐れながらも人々が行動していたという記録が明らかになりますので、ぜひご一読ください。

○丸教育長 ありがとうございます。ご質問等あれば、お願いします。

それでは、ないようですので、これより事務報告に対する質疑に入ります。

質疑があれば挙手をお願いいたします。

○蒲田委員 5ページの3番、市内小学校特別支援学級体験会の中で、9月13日に野田特別支援学校でも開催されたとありますが、以前は我孫子特別支援学校や松戸特別支援学校での開催が多かったのも、野田特別支援学校で開催したのは何か理由があったのですか。

○遠藤教育研究所長 聴覚障がいのある子ども達のサテライト教室が野田特別支援学校に移ってきている現状を踏まえ、市内の耳の聞こえが悪くても知的には遅れがない子ども達に対して、通常学級に入りながら、通級として野田特別支援学校へ行くと選択もあるため、特別な対応方法と学習の仕方を野田特別支援学校で体験していただくため開催しました。

○蒲田委員 場所が遠いなと思ったので、お尋ねしました。ありがとうございます。分かりました。

○遠藤教育研究所長 支援の仕方として、お子さんや家族の状況を踏まえて、教育研究所でどのように支援していくか話し合い、教育支援委員会等はどういう教育の支援の仕方があるのか考えながら、その子が一番良い環境で学べるよう考えて支援していきたいと思っています。

○丸教育長 よろしいですか。

○丸教育長 ほかに事務報告について質問等ありましたら、お願いします。
——よろしいでしょうか。

それでは、事務報告に対する質疑を打ち切ります。

次に、事務進行予定について質疑があれば挙手をお願いします。

○村松委員 3ページの「子ども議会」について、とても興味深い事業なので詳しく教えてください。何かテーマとかを決めて小中学生に意見、質問等を出して進めていくのですか。それとも、生徒たちが思ったことを市長とかに投げかけて進めていくのですか。

○佐々木指導課長 「子ども議会」は2年に1回行われていますが、昨年度は新型コロナの影響により延期され、今年度開催することになりました。子どもたちの質問は、事前に各学校に配布した市政のまちづくり方針を基に、生徒会や授業でまちに対しての要望や質問を出します。各学校から出された質問が重複しないよう調整し、各学校代表者2人に質問をしてもらいます。

○村松委員 本当に興味深いので、私もぜひ見学に行きたいのですが、途中見学も可能でしょうか。

○森田総務課長 以前は、教育委員の皆様は、議場の傍聴席をご用意しまして見学していただきましたが、今回は新型コロナの影響で傍聴者の数も限られているため、議会棟にモニターを設置し、教育委員の方々にはご都合のいい時間に来ていただいて議場の様子を視聴していただく予定です。

○村松委員 分かりました。ありがとうございます。

○丸教育長 ほかの事務進行予定について質疑があれば挙手願います。

○蒲田委員 前回もお尋ねしましたが、志賀直哉の書斎のクラウドファンディングの状況についてお知らせください。

○辻文化・スポーツ課長 志賀直哉邸の書斎のクラウドファンディングについて、今朝確認しまして、集まった金額は69万4,000円、達成率91%ということで、あともう一押しという状況になっています。

工事については、一部できるところから着手し始めましたが、古材等も使うため現地で調達と調整をしながら少しずつ進んでいるという状況です。

○蒲田委員 ありがとうございます。年明けまでの期限ですが、少しでも多く集まるといいなと思っています。よろしくをお願いします。

○丸教育長 ほかはどうでしょうか。

○長谷川委員 18ページ、新そよかぜ号の巡回について、これからは全部の小学校に巡回するということですか。

○宇賀神図書館長 お答えいたします。全ての小中学校ではないのですが、1か月に1回、巡回して図書の貸し出しを行います。

○木下生涯学習部長 並木小学校と我孫子第三小学校については旧そよかぜ号の車両で巡回しています。また、高野山小学校は立地により車両が入ることはできませんが、公用車でリクエストのあった本を配本する予定です。湖北台西小学校は湖北台分館に隣接しているため来館することとなります。

○長谷川委員 分かりました。ありがとうございました。

○丸教育長 ほかにございますか。——よろしいですか。

それでは、ないものと認めます。事務進行予定に対する質疑を打ち切ります。

次に、教育事業全般について質疑があれば挙手をお願いします。

それでは、ないものと認めます。以上で諸報告に対する質疑を打ち切ります。

最後に、サンドアートパフォーマンスについて、辻文化・スポーツ課長お願いします。

○辻文化・スポーツ課長 毎年12月に「子どものための舞台鑑賞」を実施していますが、今回、サンドアート集団S I L Tのサンドアートパフォーマンスを実施します。昨年は新型コロナの影響により実施できなかったのですが、今年度、実行委員会の中で、声を出さずに見て分かりやすい舞台ということで選びました。

サンドアート集団S I L Tは、砂を使ってアートを作るパフォーマンスで、様々アーティストのコンサートやイベント、テレビCMやY o u T u b eで活躍しています。今回、初めての試みとして、人数を制限し、湖北地区公民館で実施します。ぜひご来場して見ていただければと思います。

○丸教育長 ありがとうございました。よろしいですか。——はい。

○菊地生涯学習部次長 現在、10月23日（土）から11月4日（木）までアビスタで「あびこコレクション」という我孫子の豊かな文化資源を紹介する

催し物を開催しています。1階の中央通路には、杉村楚人冠の開館10周年と白樺文学館開館20周年を記念した過去の講演会や展示企画のポスターなどを展示しています。2階には、鳥の博物館と協力し我孫子のゆかりの作品に登場する鳥の解説展示や我孫子の文人と鳥との関わりを示す本の特集が飾ってあります。ぜひ足を運んでいただきたいと思っています。

○木下生涯学習部長　今回特徴的なのは、今まで鳥の博物館の標本はなかなか外に持ち出すことがありませんでしたが、フクロウの展示など2～3体標本がアビスタに展示されています。また、志賀直哉が沼べりを歩いて聞こえてきた鳥など我孫子の文人と鳥のパネルを併せて展示し、生涯学習部ならではのコラボ展示だと思います。お時間がありましたらぜひ足をお運びください。

○菊地生涯学習部次長　こちらの企画については、生涯学習部の中の図書館司書、社会教育主事、学芸員などの社会教育に関する有資格者会議で毎年企画を作っています。生涯学習センターが中心となって、様々な企画をこれからも展示していきたいと考えています。

○丸山鳥の博物館長　展示期間が非常に短いですが、鳥の博物館でも学芸員が十分な打合せをし、生涯学習部職員の力の結集と思います。どうぞご覧いただければと思います。よろしくをお願いします。

○丸教育長　ありがとうございました。

○蒲田委員　剝製の管理はとても難しいと思いますが、鳥の博物館の2階にある教育普及用剝製を持参しているということですか。

○丸山鳥の博物館長　教育普及用の剝製を持ち出しています。これからも活用できるように進めていきたいと思っています。ご協力よろしくをお願いします。

○丸教育長　紹介ありがとうございました。ぜひご覧いただければと思います。私も勉強したいと思います。

○丸教育長 それでは、以上で令和3年第10回定例教育委員会を終了します。
お疲れさまでした。

午前10時44分閉会